



あかももだより

令和7年11月28日
国立保育園
1.2歳児クラス

12月号

風が冷たく寒さも身に沁みる季節となり、早いもので今年もあと一か月を残すのみとなりました。

さまざまな経験をしてみんなたくさん成長し、ひとりでできることも増えました。年末やお正月はお子様の成長をたくさん感じて褒めてあげてください。

あか組 今月のねらい

- 簡単な身の回りのことを、保育者と一緒にやってみようとする。
- 好きな遊びを通して、保育者や友だちとの関わりを楽しむ。

もも組 今月のねらい

- 身の周りのことを自分でしようとする。
- 戸外で自然に触れたり、体を動かすことを楽しむ。
- 保育者や友だちと一緒に見立て遊びやごっこ遊びなどを楽しむ。

さらににぎやかなクラスに★

今月から赤組に新しい友だちが二人仲間入りしました。最初はお互いに様子を見て過ごしていましたが、少しずつ関わり合う姿が見られました。新しい友だちがおままごとをやりたそうにしていると、自分の使っていた玩具を差し出してあげるなど玩具を通してコミュニケーションを取っていました。今ではお互いに名前を覚えて「○○ちゃんは～？」などと声をかけようとする姿も時々見られます。言葉のやりとりではなくても、顔を見合わせて笑い合ったり友だちの遊びや動作を真似してみたりと子どもたちなりにコミュニケーションを取ろうとしている姿に感心する日々です。友だちと一緒に遊ぶことで楽しさや面白さなど色々な気持ちを学び、より成長していくことが楽しみですね。



ドキドキ♡

月に一度の身体測定の日は、子どもたちが楽しみにしている時間のひとつです。測定器を持った看護師の姿が見えると、「今日は測る日だ！」と嬉しそうに集まり、自分の番が来るのをワクワクしながら待っています。始めの頃は緊張して表情が固まっていた子も、何度も経験するうちにすっかり慣れ、今では、自分から測定器に乗る姿も見られます。測定が終わると、友だちの様子をのぞき込んで「次は○○ちゃん？」と順番を教えたり、「どうぞ」と声をかける姿も見られ、互いに意識し合う姿が微笑ましいです。

また、年に数回ある内科健診や歯科健診では、いつもと違う雰囲気に緊張しながらも、涙をこらえて頑張る姿があり、そのたくましさに成長を感じます。看護師や保育士から

「大きくなったね」と声をかけられると、嬉しそうに笑う子どもたち。日々の積み重ねがしっかりと子どもたちの姿に表れてきています。



お知らせ

☆ 12月1日より赤組に新しいお友だちが1名入ります。たくさんあそぼうね♪
赤組は計12名になります。

